



①「何ができるようになるか」

社会へ参加し主体的に生きる力
資質・能力

生きる喜びにつながる
学びに向かう力・人間性等の涵養

社会生活に生かせる
知識・技能の習得

自己決定や自己判断の基礎となる
思考力・判断力・表現力等の育成

育成したい力を受けて 計画の作成

両方の視点で目標を設定

実践結果を受けて 育成したい力の再確認

社会参加と QOL 向上に向けた視点での評価と経年変化の把握と記録

個別の教育支援計画

発達段階や教育的ニーズに応じた目標と指導内容の設定

支援ニーズ・有効な手立てや配慮の把握と更新

②「何を学ぶか」

段階ごとに設定する
学習指導計画

子ども一人一人に設定する
学習指導計画

学習評価を踏まえて
⑤ 改善

シラバス

個別の
指導計画



支援・配慮を取り入れて
④ 個別化

計画を基に実践

③「どのように学ぶか」

主体的・対話的・深い学びになる
授業作り・指導方法

支援力・授業力 UP

主体的・対話的・深い学びになる
指導の手立て・支援方法

授業研究シート

支援・配慮を取り入れて
④ 個別化

学習評価を踏まえて
⑤ 改善